

たつの市定例記者会見資料	
発表年月日	令和8年6月1日(月)
担当課	教育事業部歴史文化財課
電話	0791-75-5450

報道機関各位

室津海駅館・室津民俗館企画展 「竹久夢二版画展 旅の足跡～佐野コレクションより～」

室津は、風光明媚な港町として古今東西の文化人たちを魅了してきました。大正ロマンを象徴する画家・竹久夢二もその一人です。大正6年(1917)2月に室津を訪れ、当地を題材とした作品を残しています。

昨年度、「たでのほな美術館」(赤穂市尾崎)元館主・佐野孤山氏(日本版画院 委員)より、室津が夢二ゆかりの地であることにちなんで、室津海駅館・室津民俗館へ夢二の版画作品97点が寄贈されました。本展では、これら作品の数々を紐解き、日本の抒情を描き続けた漂泊の画家の画業を紹介します。

記

- 開催期間** 令和8年7月4日(土)～8月23日(日)
9時30分～17時(入館は16時30分まで)
- 休館日** 月曜日(7月20日を除く)、7月21日(火)・22日(水)、
8月12日(水)
- 会場** たつの市立室津海駅館(たつの市御津町室津457)
たつの市立室津民俗館(たつの市御津町室津306)
- 入館料** 単館券 高校生以上200円、小・中学生100円
共通券 高校生以上300円、小・中学生150円
※市内の小・中学生は入館無料
※「ひょうごプレミアム芸術デー」のため7月9日(木)
～15日(水)は入館無料(13日は休館日)

5 展示作品

寄贈作品 9 7 点すべてを展示します。



- 1 かくれんぼ 加藤版画研究所
- 2 港屋絵草紙店 港屋
- 3 室の津 『絵入小唄集春の鳥』挿絵
- 4 長崎十二景 出島 版元不詳
- 5 女十題 黒猫 高見沢研究所
- 6 遠山へ寄す 京都版画院

6 関連行事

ギャラリートーク

- ・内 容 たでのhana美術館元館主・佐野孤山氏による特別な展示解説
- ・日 時 7月5日(日) 14時～
- ・会 場 たつの市立室津海駅館
- ・解 説 佐野 孤山 氏 (日本版画院 委員)
- ・定 員 20名 (要申込・先着順)
- ・参 加 費 無料 (ただし入館料が必要)
- ・申込方法 室津海駅館窓口・電話、電子申請にて申し込み

ギャラリートーク

日時——7月5日(日) 14時～15時30分

解説——佐野孤山氏(日本版画院 委員)

定員——20名(要申込・先着順)

参加費——無料(ただし入館料が必要)

申込方法——海駅館窓口、または下記の電話・電子申請にて申込

令和8年 室津海駅館・室津民俗館 企画展

「竹久夢一」版画展

旅の足跡 ～佐野コレクションより～

2026
7.4 (土)
▼
8.23 (日)

夢一の没後に名作を復刻した版画作品を中心に、
著書の挿絵や雑誌の口絵などを含む97点を紹介します。

会場 たつの市立室津海駅館・室津民俗館

休館日 月曜日(ただし7月20日(月・祝)は開館)、7月21日(火・22日(水)、8月12日(水)

開館時間 9時30分～17時(入館は16時30分まで)

入館料 高校生以上200円、小・中学生100円

※海駅館・民俗館共通券 高校生以上300円、小・中学生150円

※たつの市内の小・中学生は入館料無料

※7月9日(木)～15日(水)は「ひょうごプレミアム芸術デー」のため入館料無料。

ただし7月13日(月)は休館日。


港屋絵草紙店(港屋版)

港屋絵草紙店

背景写真 左：かくれんぼ(加藤版画研究所) 右：室の津(『絵入小唄集 春の鳥』挿絵)

遠山へ寄す(京都版画院)

(お問い合わせ先)

 たつの市立室津海駅館

〒671-1332 たつの市御津町室津457 TEL 079-324-0595

主催：たつの市教育委員会 企画：室津海駅館・室津民俗館専門委員会

電子申請はこちら→

